

「第 57 回日本緑化工学会大会」案内（第 1 報）

第 57 回日本緑化工学会大会運営委員長 宗岡寿美

第 57 回日本緑化工学会大会を下記のとおり開催いたします。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

1. 大会概要

(1) 日程：2026 年（令和 8 年）9 月 1 日（火）～3 日（木）

1 日目 2026 年 9 月 1 日（火）

午前～午後 大会受付開始，開会挨拶，資材・工法展示
ポスター発表（論文部門，技術報告部門，交流部門）
総会，学会賞授賞式，シンポジウム，情報交換会

2 日目 2026 年 9 月 2 日（水）

午前～午後 評議員会，研究集会，資材・工法展示，業界研究会（仮）
口頭発表（論文，技術報告）
ポスター発表（論文部門，技術報告部門，交流部門）
優秀ポスター賞授賞式 ほか

3 日目 2026 年 9 月 3 日（木）

午前 現地見学会（帯広畜産大学内・施設見学）
昼食後に解散予定

(2) 会場

1 日目 帯広畜産大学（帯広市稲田町西 2 線 11 番地）

2 日目 帯広畜産大学（帯広市稲田町西 2 線 11 番地）

3 日目 帯広畜産大学（帯広市稲田町西 2 線 11 番地）および構内

2. 参加費・参加申込方法

後日，ご案内いたします。

3. 企業展示（資材・工法展示）

後日，ご案内いたします。

4. 業界研究会（仮）

今後，緑化分野を目指す学生各位を対象として小さな業界研究会(仮)を予定しています。

詳細については，後日，ご案内いたします。

5. 研究集会

緑化に関わる研究集会の開催を募集いたします。申込方法については、後日、ご案内いたします。

6. シンポジウム

「未定」

2026年9月1日(火)午後

(後日、掲載予定)

7. 現地見学会

「帯広畜産大学内の施設見学」

2026年9月3日(木)午前

(1) 概要

(後日掲載予定)

(2) 実施日時

2026年9月3日(木)午前 現地見学会 昼食後に解散

スケジュールの詳細は後日ご案内いたします。

(3) 募集人数

先着30名(予定)

(4) 申込方法

申込方法については、後日、ご案内いたします。

8. 研究発表の種別と申し込み

(1) 発表の取扱いについて

例年、日本緑化工学会研究発表会の発表は、学会誌大会特集号への投稿が必要な「論文部門」と「技術報告部門」での発表と、学会誌への投稿を必要としない(要旨の提出は必要)「交流部門」の3つに分けて行われます。

論文部門と技術報告部門の発表・学会誌への投稿

論文部門と技術報告部門の発表・投稿申込については、大会特集号の募集案内をご覧ください。

交流部門の発表募集

(1) 交流部門とは

より多くの会員に発表と意見交換の場を提供するために、学術的あるいは応用技術的な緑化に関わるさまざまな話題を募集します。発表はポスター形式のみとし、発表者にはポスターの他A4用紙1ページの要旨作成が求められます。これらのポスター・要旨の校閲審査はありません。

(2) 発表資格

日本緑化工学会正会員，学生会員および賛助会員組織に属する方に限ります。また，連名の場合には筆頭者が正会員，学生会員および賛助会員組織に所属する方であることが必要です。

(3) 申込方法

申込方法については，後日，ご案内いたします。

9. 優秀ポスター賞

(1) 優秀ポスター賞とは

日本緑化工学会では若手研究者および若手技術者を奨励するため，若手正会員を筆頭者とするポスター発表を対象として，日本緑化工学会大会に相応しい優れたポスターを，論文部門，技術報告部門，研究交流発表会のそれぞれから選出し，大会期間中に表彰いたします。応募者は，優秀ポスター賞表彰式までお残りください。

(2) 応募資格

優秀ポスター賞に応募するためには，筆頭発表者が学生会員であるか，大学卒業後あるいは大学院修士課程・博士課程修了後5年程度までの正会員であることが必要です。

(3) 応募方法

応募方法については，後日，ご案内いたします。

(4) その他

この大会では，新たな試みとして，上記(1)～(3)とは別に，技術者・研究者全般を対象とした「大会ポスター賞(仮)」を別途検討中です。申込等は不要です。

詳細については，後日，ご案内いたします。

10. 宿泊

JR 帯広駅周辺にホテルは多くありますが，行楽時期や他のイベント開催に重なりますのですぐに満室になる可能性があります。部屋を早めに確保することをお勧めします。

11. 大会運営委員会

委員長：宗岡寿美（帯広畜産大学）

副委員長：田崎冬記（株）北開水工コンサルタント）

委員：木村賢人（帯広畜産大学），中村大（北見工業大学），森本淳子（北海道大学）